

TOYOBO

50mM Mn(OAc)₂
 First issue: Apr. 8, 2019
 Revised issue: Feb.1, 2023
 SDS No. 2561A

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	50mM Mn(OAc) ₂
製品コード	QRT-MN1
供給者の会社名称	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス
担当部門	バイオ事業総括部
電話番号	06-6348-3786(国内)、+81-6-6348-3846(海外)
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途及び使用上の制限	PCR試薬(研究用試薬)

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響 健康有害性	通常の状態では人の健康に対する有害な影響は小さいが、有害性に関する調査が不十分なので、取り扱いには注意する。
環境有害性	情報なし
特有の危険有害性	情報なし
GHS分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康有害性	
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入: ミスト)	区分に該当しない
急性毒性(経口)	区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない
生殖毒性	区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分に該当しない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分に該当しない
環境有害性	
水生環境有害性(急性)	分類できない
水生環境有害性(長期間)	分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル	—
注意喚起語	警告
危険有害性情報	情報なし
注意書き	軽度の皮膚刺激 眼刺激
安全対策(予防策)	取扱い後、手をよく洗う。
応急措置(対応)	皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受ける。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受ける。
保管(貯蔵)	換気の良い場所で保管する。容器を密閉しておく。
廃棄	内容物、容器を承認を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。



50mM Mn(OAc)₂
First issue: Apr. 8, 2019
Revised issue: Feb.1, 2023
SDS No. 2561A

安全データシート

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物

混合物

化学特性

パーツ名

主要成分

CAS No. (EC No.)

酢酸マンガ(II)

6156-78-1

危険有害成分

化学名又は一般名

酢酸マンガ(II)

別名

Mn(OAc)₂

CAS番号

6156-78-1

官報公示整理番号 化審法

2-693

安衛法 官報公示番号

公表

安衛法 通知物質

規制濃度以下

化管法

規制濃度以下

毒劇法

非該当

含まれるパーツと濃度範囲

50mM Mn(OAc)₂: 0.9%
(マンガ(II)として: 0.3%以下)

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は医師に連絡する。

皮膚に付着した場合

大量の水と石鹼で洗う。汚染された衣類はすべて脱ぐ。皮膚刺激が生じた場合には医師の診断、手当てを受ける。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当てを受ける。無理に吐かせない。

5. 火災時の措置

消火剤

粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂など

使ってはならない消火剤

情報なし

特有の危険有害性

情報なし

消火を行う者の保護

消火作業は風上から行う。
大規模火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具、緊急時措置 眼、皮膚への接触、吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中へは直接廃棄しない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

可能な限り、減圧で吸引したり、ウェスなどに吸収させて回収し、残りは大量の水で洗い流す。



50mM Mn(OAc)₂
First issue: Apr. 8, 2019
Revised issue: Feb.1, 2023
SDS No. 2561A

安全データシート

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

局所換気・全体換気

安全取扱い注意事項

適切な保護具を着用する。

適切に換気し保護具を着用し取扱うこと。

眼、皮膚、衣服への接触を避ける。

試薬の飛散がないよう、器具を注意深く取扱う。

取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

換気の良い場所で取扱う。

接触回避

衛生対策

強酸化剤、還元剤

取り扱い後は手を良く洗浄する。この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。

保管

安全な保管条件

安全な容器包装材料

密閉容器にて-20°Cで保管する。

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

換気設備を設ける。取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

許容濃度

日本産業衛生学会勧告値

ACGIH TLV

酢酸マンガン(II)

0.2mg/m³ (マンガンとして)

無機マンガン化合物として

0.02mg/m³(resp.)

0.1mg/m³(IHL)

OSHA PEL

マンガン、およびマンガン化合物として、5mg/m³

保護具

呼吸用保護具

手の保護具

眼の保護具

皮膚及び身体の保護具

防塵マスク

ゴム手袋

保護眼鏡

保護衣

TOYOBO

50mM Mn(OAc)₂
 First issue: Apr. 8, 2019
 Revised issue: Feb.1, 2023
 SDS No. 2561A

安全データシート

9. 物理的及び化学的性質

外観、物理的状态	0°C以下では固体。0°C以上で液体。
色	無色透明。
臭い	ほとんど無臭
臭いの閾値	データなし
pH	7.0~9.0
融点・凝固点	約0°C
沸点・初留点、沸騰範囲	約100°C
引火点	水溶液のため引火性はないと考えられる。
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体、気体)	データなし
爆発範囲	爆発性はない。
蒸気圧	データなし
蒸気密度	1.0~1.2
比重(相対密度)	データなし
溶解度	水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数(Pow)	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘度	データなし
密度(g/mg3)	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の条件下では安定である。
化学的反応性、化学的安定性	通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	高熱、炎
混触危険物質	強酸化剤、還元剤
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性及び刺激性	皮膚を刺激するおそれがある。
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	眼を刺激し、結膜炎などの炎症を起こすおそれがある。
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし



50mM Mn(OAc)₂
 First issue: Apr. 8, 2019
 Revised issue: Feb.1, 2023
 SDS No. 2561A

安全データシート

11. 有害性情報(続き)

各成分の有害性情報

	酢酸マンガ(II)
急性毒性	
(経口)	ラット経口: 3.73g/kg
(経皮)	データなし
(吸入:粉塵、ミスト)	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回曝露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復曝露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

製品としての情報はないが、含有成分については以下の情報がある。

各成分の有害性情報

	酢酸マンガ(II)
生態毒性	
急性毒性:	データなし
魚類:	データなし
甲殻類:	データなし
藻類:	データなし
慢性毒性:	データなし
魚類:	データなし
甲殻類:	データなし
藻類:	データなし
残留性・分解性	生分解性である。
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	水溶性で拡散する。
オゾン層への有害性	データなし
他の有害影響	データなし
環境基準	データなし
他の有害影響	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

少量であればペーパータオルやウエスに吸収させて焼却処分する。その施設・地域の廃棄規則に準じて、廃棄物処理専門業者に処理を依頼する。

汚染容器及び包装

その施設、地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

TOYOBO

50mM Mn(OAc)₂
 First issue: Apr. 8, 2019
 Revised issue: Feb.1, 2023
 SDS No. 2561A

安全データシート

14. 輸送上の注意

国際規制
 国内規制
 輸送の特別の安全対策

国連勧告の定義上の危険物には該当しない。
 輸送に関する法規制には該当しない。
 輸送に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。-20℃以下で保存し、輸送する。

15. 適用法令

化審法
 優先評価化学物質
 化学物質管理促進法指定化学物質
 労働安全衛生法
 表示/通知対象物
 大気汚染防止法
 毒物劇物取締法
 消防法
 労働基準法
 水質汚濁防止法
 下水道法
 水道法
 欧州REACH規制(高懸念物質)

酢酸マンガ(II)
 非該当
 第一種指定化学物質
 規制濃度以下
 優先取組物質
 非該当
 非該当
 疾病化学物質
 生活環境項目、指定物質
 水質基準物質
 水質基準物質
 SVHCや認可物質には非該当

16. その他の情報

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提とした安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。

出典

NITE:独立行政法人 製品評価技術基盤機構
 厚生労働省 職場のあんぜんサイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/>